

島根県で採集されたガ数種について

三 島 秀 夫*

Some noteworthy moths from Shimane Prefecture

Hideo Mishima

現在、三瓶自然館で保管している島根県産昆虫標本のうち、2015年12月までに採集された鱗翅目：ガ類のなかで初記録種や記録が少ないもの、数が少ないものなどについて、記しておきたい。

本年度は主に小蛾類を、国立科学博物館の神保宇嗣博士に同定していただく機会があり、名前が分らないまま保管してあったかなり多くの個体の名前が判明した。以下、報告するもののうち、神保博士同定のものには、和名の後に*印がつけてある。また、マノベニマルハキバガ、セウスイロハマキ、ホソバハイロハマキ、マツヒメハマキ、キイロツヅリガ、ハガタフタオ以外はすべて島根県初記録である。

Adelidae ヒゲナガガ科

Nemophora raddei (Rebel, 1901)

ゴマフヒゲナガ

大田市三瓶山北の原

2001.iv.15 2♂1♀ 三島秀夫採集

○ヒゲナガガ科では最も早くから成虫が現れる種とされる。数多くある未同定種の中から今回見い出し、本種と同定した。食草はヤナギ類。

Tineidae ヒロズコガ科

Amorophaga japonica Robinson, 1986

スジモンオオヒロズコガ*

大田市三瓶町志学

2006.vi.2 1♂ 林謙治郎採集

○本州、九州に分布する普通種とされる。幼虫はマツに寄生するヒトクチタケを食べるという。

Morophaga moriutii Robinson, 1986

シイタケオオヒロズコガ*

大田市大田町大田

2006.vi.19 1♂ 三島秀夫採集

○日本固有種で、本州、四国に分布。シイタケの害虫。幼虫はシイタケ栽培の榠木も食べる。

Psychidae ミノガ科

Bacotia sakabei Seino, 1981

アキノヒメミノガ*

大田市三瓶山北の原

2006.xi.17 1♂ 三島秀夫採

○本州、四国、九州、対馬に分布。年1化、成虫は秋に発生。幼虫は地衣類などを食べる。幼虫が紡ぐミノの表面には食べ物である地衣類や砂粒をつけるという。

Yponomeutidae スガ科

Yponomeuta meguronis Matsumura, 1931

マサキスガ*

松江市西川津町

2005.x.6 1♂ 三島秀夫採集

隱岐郡西ノ島町美田ダム

2008.iv.27 1♂ 大浜祥治採集

○分布は北海道、本州、四国、九州と広い。食草は名前の通り、マサキ、ツルマサキなど。

Depressariidae ヒラタマルハキバガ科

Agonopterix encentra (Meyrick, 1914)

ヤマウコギヒラタマルハキバガ*

邑智郡美郷町吾郷

2003.vii.14 1♂ 三島秀夫採集

○本州に分布。食草は名前の通りヤマウコギで、幼虫はその葉を巻く。

* 島根県立三瓶自然館、〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8 Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

Agonopterix bipunctifera (Matsumura, 1931)

フタテンヒラタマルハキバガ*

大田市山口町藤木

2004.iv.14 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、本州、四国に分布。生活史および食草など不明。

Depressaria colossella Caradja, 1920

オオクロミヤクマルハキバガ*

大田市三瓶山北の原

2000.x.28 1♂ 三島秀夫採集

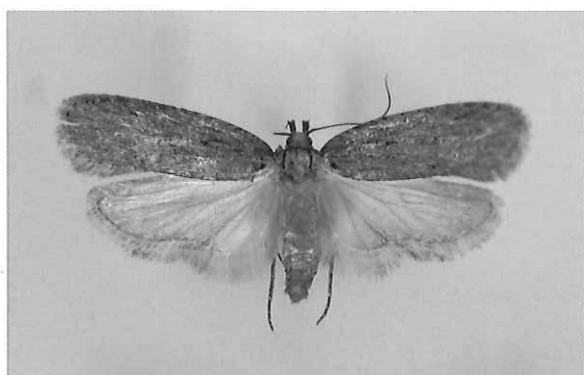


写真1 オオクロミヤクマルハキバガ

○本州に分布。幼虫期、食草など不明。

Depressaria irregularis Matsumura, 1931

デコボコマルハキバガ*

大田市山口町藤木

2004.vi.28 1♂ 三島秀夫採集



写真2 デコボコマルハキバガ

○本州に分布。食草はコナラ、ミズナラなど。

Oecophoridae マルハキバガ科

Martyringa xeraula (Meyrick, 1910)

コクマルハキバガ*

大田市富山町山中

2006.vii.2 1♂ 矢田猛士採集

○ほぼ日本全土に広く分布。名前のコクは穀のことのようで、貯穀害虫としてよく知られているらしい。幼虫は倉庫や養鶏場などの飼料に発生することが多いという。

Martyringa ussuriella Lvovsky, 1979

ニセコクマルハキバガ*

大田市大田町大田

2007.vii.18 1♂ 三島秀夫採集



写真3 ニセコクマルハキバガ

○北海道、本州に分布。幼虫は朽木や枯葉を食べる。近年フクロウやシジュウカラの巣からも発生し、巣材の朽木や蘚苔類を食べることが知られるようになった。

Promalactis manoi Fujisawa, 2002

マノベニマルハキバガ*

大田市大森町仙ノ山

2007.v.25 1♂ 三島秀夫採集

○分布は本州。隠岐とされる。食草など不明。

Lamprystica igneola Stringer, 1930

クロマイコモドキ*

大田市三瓶山女三瓶

2013.vii.8 1♂ 皆木宏明採集

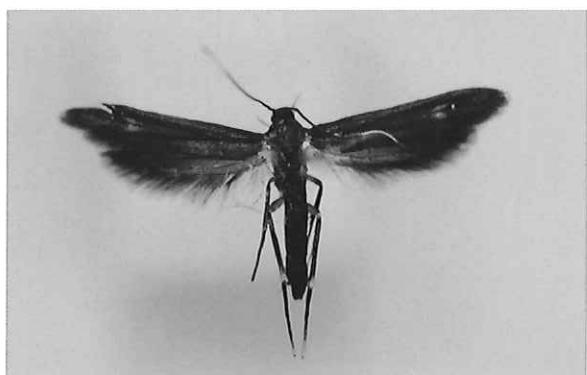


写真4 クロマイコモドキ

○北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 食草はイタドリ, オオイタドリ. 幼虫はイタドリの葉でシェルターを作り, 内側の表皮のみを食べるという.

Gelechiidae キバガ科

Aroga mesostrepta (Meyrick, 1932)

シロモンクロキバガ*

大田市山口町藤木

2004.v.23 4♂ 2♀ 三島秀夫採集

○北海道, 本州に分布. 幼生期, 食草など不明.

Paralida triannulata Clarke, 1958

センダンキバガ*

出雲市西園町向原

1999.ix.28 1♂ 三島秀夫採集

○本州, 四国, 九州に分布. 食草は名前の通りセンダン.

Tortricidae ハマキガ科

Acleris leechi (Walsingham, 1900)

ギンヨスジハマキ*

大田市大田町大田

2003.v.24 1♂ 三島秀夫採集

2005.v.25 1♂ 三島秀夫採集

○ほぼ日本全土に分布. 幼虫はバラ科, ブナ科樹木の葉を食べる.

Acleris enitescens (Mayrck, 1921)

セウスイロハマキ*

大田市大田町大田

2004.vi.16 1♀ 三島秀夫採集

大田市富山町山中

2008.v.3 1♂ 矢田猛士採集

○ほぼ日本全土に分布. 島根県では, 今まで隠岐諸島でだけ生息が知られていた. 本土での初記録. 食草はクサイチゴ, クマイチゴ, モミジイチゴなど.

Phtheochroides clandestine Razowski, 1968

ヨモギオオホソハマキ*

大田市大田町大田

2007.vi.18 1♂ 三島秀夫採集

○北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 食草はヨモギ類, キク類で, キクの園芸害虫としても知られているという.

Cnephasia stephensiana (Doubleday, 1850)

ホソバハイイロハマキ*

大田市富山町山中

2006.v.18 1♂ 矢田猛士採集

大田市大田町大田

2007.v.18 1♂ 三島秀夫採集

○北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 県内では隠岐のみで知られていた. 本土初記録. 幼虫は広食性で, 数多くの草本, 木本につき, 色々な野菜や果樹の害虫として知られている.

Gnorismoneura hoshinoi (Kawabe, 1964)

ホシノハマキ*

大田市大田町大田

2007.vi.6 1♂ 三島秀夫採集

○本州, 四国に分布. あまり多くない種とされる. 食草等は未知.

Archips capsigerana (Kennel, 1901)

カタカケハマキ*

雲南省掛合町波多

2008.vi.30 1♂ 三島秀夫採集

○北海道, 本州, 四国に分布. 多食性で, クスノキ科, ユズリハ科, バラ科, ブナ科など様々な植物につくという.

Ptycholoma imitator (Walsingham, 1900)

アミメキハマキ*

浜田市金城町波佐

2003.vii.24 1♂ 三島秀夫採集

大田市富山町山中

2005.viii.3 1♀ 矢田猛士採集

○北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 幼虫はサクラ, リンゴ, スモモ, ナシ, ハルニレ, カエデなどにつき, リンゴなどの害虫として知られている.

Archimaga philomima Meyrick, 1918

セクロモンマダラハマキ*

大田市大田町大田*

2007.v.14 1♂ 三島秀夫採集

○本州, 九州, 奄美大島, 沖縄島, 西表島などに分布. 食草等不明.

Cryptaspama marginifasciata (Wa;somgjam, 1900)

ヘリオビヒメハマキ*

大田市大田町大田

2004.ix.6 1♀ 三島秀夫採集

2004.ix.21 1♂ 三島秀夫採集

2004.x.1 1♀ 三島秀夫採集

2004.x.5 1♂ 三島秀夫採集

2004.xi.3 1♂ 三島秀夫採集



写真5 ヘリオビヒメハマキ

○北海道、本州、四国、九州に分布。幼虫はコナラ、ミズナラ、ウバメガシなどのドングリに食い入る。

Sorolopha plinthograpta (Meyrick, 1931)

タブノヒメハマキ*

大田市大田町大田

2003.x.26 1♀ 三島秀夫採集

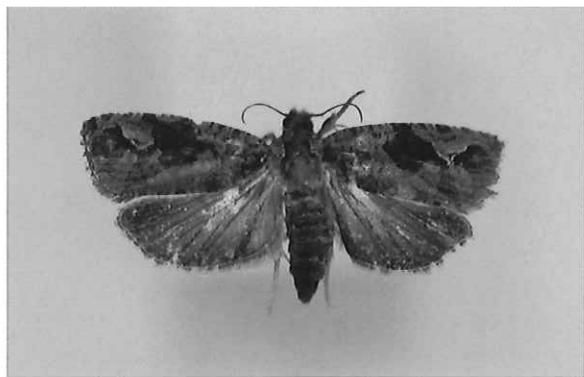


写真6 タブノヒメハマキ

○本州、四国、九州、南西諸島に分布。食草は名前の通り、タブノキ、ヤブニッケイ、クスノキなど。

Hedaia inouei (Kawabe, 1987)

ニセクロテンツマキヒメハマキ*

大田市温泉津町沖泊

2007.x.24 1♂ 三島秀夫採集

○本州に分布。食草は未知。

Apotomis geminata (Walsingham, 1900)

グミツマジロヒメハマキ*

大田市三瓶山北の原

2000.iv.23 1♀ 大畠純二採集

大田市温泉津町矢滝城山

2007.iv.12 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、本州、四国、九州に分布。食草はアキグミ、モッコクなど。

Ancylis kenneli Kuznetsov, 1962

チャモンカギバヒメハマキ*

浜田市金城町波佐

2003.vi.6 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、本州、対馬に分布。食草等不明。金城の湿地で得られたので、本種の生活は湿地と多少関係があるのかも知れない。

Rhopalovalva amabilis Oku, 1974

ブナヒメハマキ*

大田市山口町藤木

2006.v.21 1♂ 三島秀夫採集

○本州に分布。食草は名前の通りブナ。

Eucoenogenes ancyrota (Meyrick, 1907)

モッコクヒメハマキ*

大田市大田町大田

2007.iv.27 1♂ 三島秀夫採集



写真7 モッコクヒメハマキ

○本州、四国、九州、対馬、屋久島、沖縄島などに分布。食草は名前の通りモッコクである。

Spilonota melanocopa (Meyrick, 1912)

クロゲハイイロヒメハマキ*

大田市大田町大田

2007.ix.13 1♂ 三島秀夫採集

○本州、四国、九州、対馬、奄美大島、沖縄島に分布。幼虫はスダジイにつくという。

Spilonota melanocopa (Meyrick, 1912)

マツヒメハマキ*

大田市三瓶山北の原

1999.vii.16 1♂ 三島秀夫採集

大田市大田町大田

2007.vi.6 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、本州、四国、九州、対馬などに分布。幼虫は名前の通り、マツ属につく。県内では、今まで隠岐

諸島に記録があるのみ、県本土初記録である。

Epinotia alboguttata (Oku, 1974)

ヒカゲヒメハマキ*

大田市三瓶町志学

2006.vi.9 1♂ 林謙治郎採集

○北海道、千島列島、本州、四国、九州、対馬、屋久島に分布。幼虫はカシワ、ミズナラなどにつくという。

Epinotia alboguttata (Oku, 1974)

バラシロヒメハマキ*

大田市大田町大田

2005.v.15 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、千島列島、本州、四国、九州に分布。幼虫はノイバラ、ハマナス、また園芸用のバラにもつき、害虫として知られているという。今まで隠岐諸島だけに記録あり。県本土初記録。

Rhopobota latipennis (Walsingham, 1900)

アケビヒメハマキ*

大田市富山町山中

2006.vi.30 1♂ 矢田猛士採集

○本州に分布。食草は名前の通りアケビ。

Rhopobota falcate (Nasu, 1999)

マダラカマヒメハマキ*

松江市矢田町

2005.v.11 1♂ 三島秀夫採集

○本州、四国、対馬、屋久島に分布。食草等未知。

Antichlidas trigonia Zhang & Li, 2004

ズグロツマキハイイロヒメハマキ*

大田市富山町山中

2007.vii.15 1♂ 矢田猛士採集

○本州に分布。食草等不明。長いあいだツマキハイイロヒメハマキと混同されていた種で、三島・矢田(2009)が上記と同データで報告した。ツマキハイイロヒメハマキは神保博士により本種の間違であることが判明した。ここに三島・矢田(2009)報告のツマキハイイロヒメハマキはズグロツマキハイイロヒメハマキに訂正させていただきたいと思う。

Matsumuraeses ussuriensis (Caradja, 1916)

クズヒメサヤムシガ*

大田市大田町大田

2004.iv.16 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、本州、四国に分布。食草はクズ、フジ、ヌスピトハギ、ダイズなど。

Cydia glandicolana (Danilevsky, 1968)

サンカクモンヒメハマキ*

大田市大田町大田

2004.ix.6 1♂ 1♀ 三島秀夫採集

2004.ix.10 1♀ 三島秀夫採集

2006.ix.29 1♂ 三島秀夫採集

○北海道、本州、四国、九州、対馬、屋久島に分布。幼虫はカシワやコナラのドングリに食い入る。

Choreutidae ハマキモドキガ科

Choreutis hyligenes (Butler, 1879)

コウゾハマキモドキ*

邑智郡美郷町吾郷

2003.vii.14 1♂ 三島秀夫採集

○本州、四国、九州に分布。食草はコウゾ、ツルコウゾ、ヤマグワなど。成虫で越冬するという。

Ptrophoridae トリバガ科

Pselnophorus vilis (Butler, 1881)

フキトリバ

大田市仁摩町大国龍岩

2009.vi.17 1♂ 三島秀夫採集

○ほぼ日本全土に分布。食草は名前の通りフキ、ツワブキ、オタカラコウ、ヨブスマソウなど。

Pyralidae メイガ科

Tirathaba irrufatella Ragonot, 1901

キイロツヅリガ

出雲市立久恵峠

2012.vii.25 2♂ 三島秀夫採集

○本州、四国、九州、対馬、屋久島に分布。幼虫はウンヤバネゴケ、モエギコゴミゴケなどコケ類を食べるという。今まで隠岐諸島の記録のみ。県本土初記録。

Uraniidae ツバメガ科

Epiplema styx (Butler, 1881)

クロフタオ

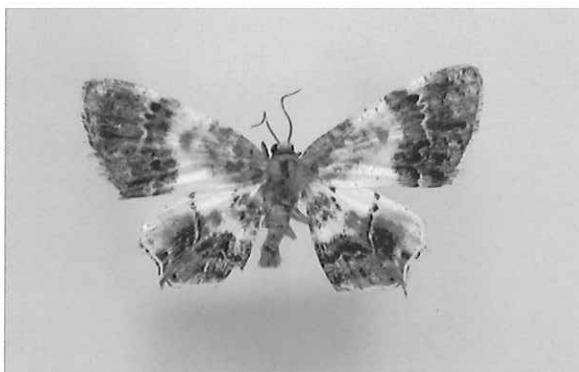


写真8 クロフタオ

大田市山口町藤木
2003.vi.21 1♂ 三島秀夫採集
2004.vi.13 1♂ 三島秀夫採集
○北海道、本州、四国、九州に分布。食草はナナカマド、ハシドイなど。

Dysaethria flavistriga (Warren, 1901)

ハガタフタオ

大田市温泉津町松山
2007.viii.18 1♂ 三島秀夫採集

○本州、四国、九州、南西諸島などに分布。幼虫はヒメユズリハなどを食べるという。今まで隠岐諸島にのみ記録あり。県本土初記録。

く。♂とは姿が著しく異なる。幼虫は、広食性で、カバノキ科、ブナ科、クスノキ科、マンサク科、バラ科、アワブキ科など多くの植物につく。



写真10 トギレフユエダシャク

Geometridae シャクガ科

Parabapta iharai Yazaki, 1989

イハラエダシャク

大田市三瓶町志学
1999.iv.27 1♂ 林謙治郎採集
1999.v.3 1♂ 林謙治郎採集
2000.v.12 1♂ 林謙治郎採集
2000.v.16 1♂ 林謙治郎採集
2006.v.18 1♀ 三島秀夫採集
2015.v.28 1♂ 三島秀夫採集

謝 辞

今回報告した種の大半を同定してくださった、国立科学博物館の神保宇嗣博士。また標本を提供していただいた三瓶自然館大畠純二客員研究員、矢田猛士研究員、皆木宏明研究員、山陰むしの会の大浜祥治氏、三瓶町志学の林謙治郎氏に、厚くお礼を申し上げる。

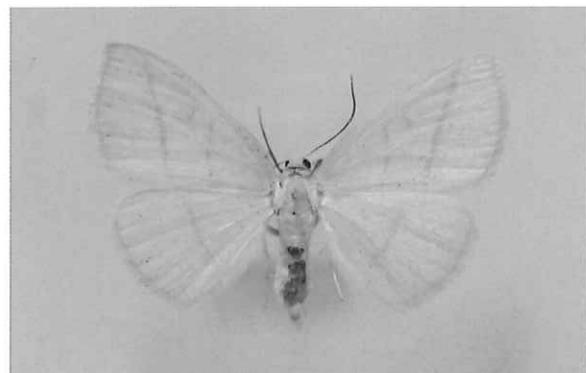


写真9 イハラエダシャク

○本州に分布するが、局地的で、数も少ないといわれる。食草等未知。県内では三瓶で上記数個体が得られているのみ。今まで正体が分かないまま保管してあったものも含めて、本種と同定した。

Protalcis concinnata (Wileman, 1911)

トギレフユエダシャク

大田市三瓶山西の原
2000.iv.9 1♂ 三島秀夫採集
大田市山口町藤木
2004. iii. 31 1♂ 三島秀夫採集
○北海道、本州、九州に分布。♀はハネがきわめて短

参 考 文 献

- 有田豊・池田真澄 (2000) 擬態する蛾スカシバガ。むし社、東京。
江崎悌三ほか (1957) 原色日本蛾類図鑑。Vol.1:1-318, pls 1-64; Vol.2:1-304, pls 65-136. 保育社、大阪。
林成多・松田隆嗣 (2014) 島根県出雲市の海岸砂丘に生息する昆蟲類の目録。ホシザキグリーン財団研究報告、(17):263-284.
林成多・松田隆嗣・門脇久志・深谷治・近見芳恵 (2012) 隠岐諸島における昆蟲類分布調査Ⅱ。ホシザキグリーン財団研究報告、(15):287-297.
林成多・松田隆嗣・門脇久志・深谷治・近見芳恵 (2012) 隠岐諸島における昆蟲類分布調査 (2009-2012年調査のまとめ)。ホシザキグリーン財団研究報告特別号、(8):1-73.
林成多・松田隆嗣 (2014) 島根県出雲市の海岸砂丘に生息する昆蟲類の目録。ホシザキグリーン財団研究報告、(17):263-284.
比婆科学教育振興会編 (1997) 広島県昆蟲誌Ⅱ。
広渡俊哉・那須義次・坂巻祥孝・岸田泰則 (編) (2013) 日本產蛾類標準図鑑Ⅲ。学研教育出版、東京。
星川和夫 (1994) 瑞穂町の蛾類群集。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、瑞穂町の昆蟲類:58-71.
星川和夫ほか (1994) 三瓶山の環境構造:蛾類相からの解析。島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、三瓶山の昆蟲相とその保全:113-140.

- 井上寛ほか (1982) 日本産蛾類大図鑑. Vol.1:1-968;Vol.2:1-556,pls1-392. 講談社, 東京.
- 一色周知監修・六浦晃ほか (1969) 原色日本蛾類幼虫図鑑. Vol.1:1-238,pls1-60;Vol.2:1-237,pls1-68. 保育社, 大阪.
- 井上雅仁・三島秀夫・大畠純二 (2009) 赤名湿地でみられる動植物について(中間報告). 島根県立三瓶自然館研究報告, (7):37-52.
- 井上雅仁・三島秀夫・大畠純二 (2011) 世界遺産石見銀山遺跡周辺で確認された動植物目録. 島根県立三瓶自然館研究報告, (9):49-75.
- 伊藤文紀・久保田直哉(1984)匹見町の鱗翅目. すかしば, (21):1-14.
- 神保宇嗣 (2004-2008) 日本産蛾類総目録. <http://listmj.mothprog.com/>
- 門脇久志・淀江賢一郎・大島弘 (1992) 島根県で採集された蛾類目録. すかしば, (37/38):1-44.
- 金子岳夫 (2012) クロモンチビヒメシャクの島根県からの記録. 誘蛾灯, (210):142.
- 岸田泰則(編) (2011) 日本産蛾類標準図鑑1.2.学研教育出版. 東京.
- 建設省中国地方建設局出雲工事事務所 (1994) 斐伊川水系の昆虫. 1-200.
- 三島秀夫(2001)島根県「春の夜蛾・秋の夜蛾」. すかしば, (49):1-7.
- 三島秀夫 (2003) 三瓶自然館に収蔵されている鱗翅目: ヤガ科標本について. 島根県立三瓶然館研究報告, (1):21-28.
- 三島秀夫 (2007) 注目すべき島根県のガ数種について. 島根県立三瓶自然館研究報告, (5) 31-33.
- 三島秀夫 (2011) 注目すべき島根県のガ数種2010. 島根県立三瓶自然館研究報告, (9) 103-105.
- 三島秀夫 (2011) 注目すべき島根県のガ数種2011. 島根県立三瓶自然館研究報告, (10) 63-64.
- 三島秀夫 (2013) 島根県で採集されたガ数種について. 島根県立三瓶自然館研究報告, (11) 69-72.
- 三島秀夫 (2014) 島根県で採集されたガ数種について. 島根県立三瓶自然館研究報告, (12) 19-22.
- 三島秀夫 (2015) 島根県で採集されたガ数種について. 島根県立三瓶自然館研究報告, (13) 61-64.
- 三島秀夫・大浜祥治 (2009) 隠岐諸島の蛾類 (I). すかしば, (57):45-104.
- 三島秀夫・矢田猛士 (2008) 島根県大田市富山町の蛾類. 島根県立三瓶自然館研究報告, (6):21-31.
- 三島秀夫・矢田猛士 (2009) 島根県大田市富山町の蛾類II. 島根県立三瓶自然館研究報告, (7):107-119.
- 三島秀夫・米浦道子 (2010) 島根県大田市久手町の蛾類. 島根県立三瓶自然館研究報告, (8):25-32.
- 松田隆嗣 (2009) 松江市で採集されたガ類について. すかしば, (57):29-30.
- 松田隆嗣 (2012) ナマリキシタバの幼虫を立久恵峠で採集. すかしば, (59):6.
- 松田隆嗣 (2013) 松江市街地で採集された蛾類の記録. すかしば, (60):1-16.
- 中村慎吾・亀山剛・片山舜輔 (2001) 江の川の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (5):17-144.
- 中村慎吾・松田賢 (2005) 島根県高津川の昆虫類. 2000年の調査結果. ホシザキグリーン財団報告, (8):99-172.
- 那須義次・広渡俊哉・岸田泰則(編) (2013) 日本産蛾類標準図鑑IV. 学研教育出版. 東京.
- 野津幸夫 (2012) ナマリキシタバ島根県にて採集. すかしば, (59):4-5.
- 野津幸夫 (2013) 松江市枕木山におけるクロクモヒロズコガとシロテンクロマイコガの記録. すかしば, (60):44-45.
- 大島弘 (1994) 浜田市・江津市の蛾類. 島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 浜田・江津地区の昆虫類:26-31.
- 大島弘 (1994) 邑智町内田温泉地区の蛾. 島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 邑智地区の昆虫類:24-29.
- 大島弘 (1994) 三瓶山の蛾類. 島根県特定地域野生生物緊急調査報告書, 三瓶山の昆虫相とその保全:96-109.
- 尾原和夫・三島秀夫・淀江賢一郎 (2001) 島根県佐田町高津屋農道の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (5):139-160.
- 尾原和夫・三島秀夫 (2007) 安来市東赤江町の蛾類. すかしば, (55):19-22.
- 大畠純二・三島秀夫 (1999) 三瓶産昆虫標本目録. 島根県立三瓶自然館収蔵目録第4号.
- 大畠純二・三島秀夫 (2000) 三瓶産昆虫標本目録 (II). 島根県立三瓶自然館収蔵目録第5号.
- 大畠純二・三島秀夫 (2002) 三瓶産昆虫標本目録 (III). 島根県立三瓶自然館収蔵目録第7号.
- 大畠純二・皆木宏明・三島秀夫 (2003) 三瓶産昆虫標本目録 (IV). 島根県立三瓶自然館収蔵目録第8号.
- Sugi.S. (1990) Two new species of *Sugitania* Matsumura (Noctuidae,Cuculliinae) from Japan. Tinea13:55-60
- 杉繁郎 (2000) 日本産蛾類大図鑑以後の追加種と学名の変更. 日本蛾類学会.
- 杉敏郎・神保宇嗣 (2004) 日本産蛾類大図鑑以後の追加種と学名の変更 追録1. 日本蛾類学会.
- 内田俊夫(2013)2012年の採集記録と確認報告. すかしば, (60):23.
- 柳田慶浩 (1999) 春の夜蛾・秋の夜蛾. やどりが, 183:2-19.
- 山田学 (2004) 美濃郡匹見町でのクロモンシタバの採集記録. すかしば, (52):22.
- 淀江賢一郎ほか (1998) 島根県斐伊川水系の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (2):7-86.
- 淀江賢一郎・尾原和夫・三島秀夫 (2000) 島根県宍道町の昆虫相. 宍道町歴史叢書5, 町史研究 (III):20-78.
- 淀江賢一郎ほか (2000) 松江市円木池とその周辺の昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (4):161-192.